



校舎も校庭も広々と葦穂小

葦穂小学校の校舎がこのほど、30年ぶりに建て替えられました。新校舎は鉄筋コンクリートかわらぶきの3階建てで、延べ床面積が2,623㎡。工事費は6億5,559万円です。7室ある普通教室は、グループ学習や読書など多目的活用を図るため、以前と比べ1.5倍の広さになりました。また、特別教室として理科室・視聴覚室、音楽室、図工室、家庭科室、図書室、コンピュータ室が、備えられています。子どもたちは3月15日から真新しい校舎のもと、学習に運動に元気よく励んでいます。



新校舎で学ぶ新入生たち

あいのある町に

一般会計84億7,000万円 特別会計54億265万円



一般会計

平成5年度の町一般会計予算は、3月の町議会定例会において原案通り可決されました。

予算総額は84億7,000万円（対前年度比12・5%増）で、前年度より9億4,000万円の増額となっています。庁舎建設事業が含まれている総務費、小桜小学校校舎改築事業が行われる教育費などが、大幅増額されました。また、根小屋地区に誘致が予定されている茨城県畜産試験場の用地取得事業も予算化されました。

一般家庭に比べると町の予算は大きな数字になりますが、図表などをを用い、できる限り分かりやすく説明いたします。

歳入

国から交付される地方交付税が

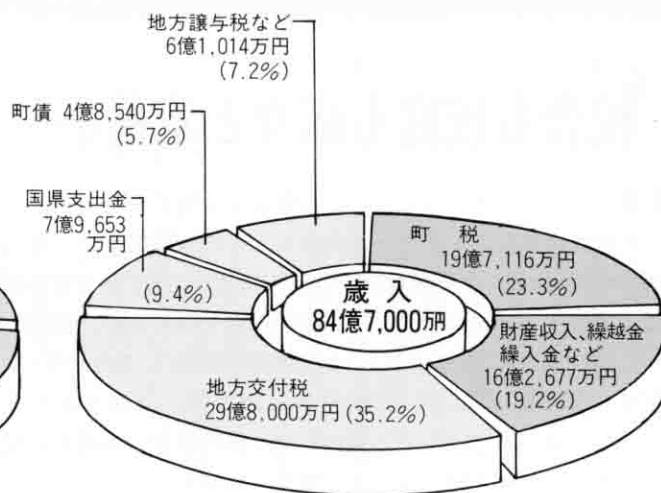
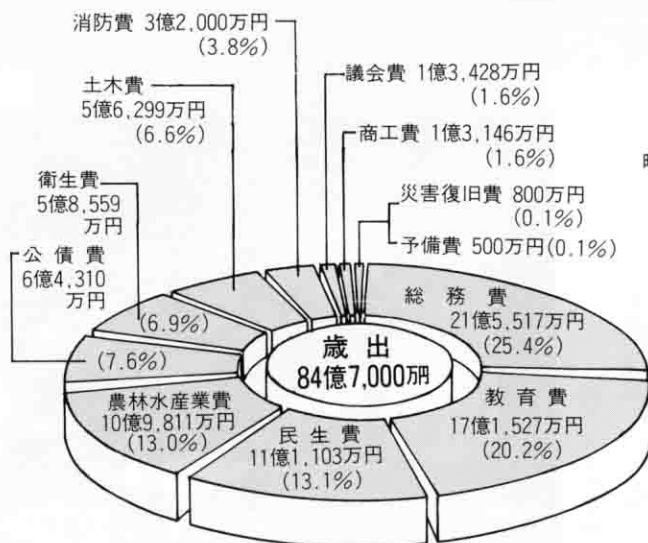
歳出

全体の35・2%を占め、29億8,000万円（対前年度比6・4%増）でトップ。次いで町税の19億7,116万円（7・2%増）、財産収入、繰越金、繰入金などの16億2,677万円（6・4%増）、国県支出金の7億9,653万円（6・7%減）と続きます。

庁舎建設事業や茨城県畜産試験場用地取得事業、交通安全対策が含まれている総務費は、21億5,177万円（対前年度比77・5%増）で大幅アップとなりました。以下、小桜小学校校舎改築事業や生涯学習などを進める教育費が17億1,527万円（10・9%増）、より行き届いた保健・医療活動を広げる民生費が11億1,103万円（1・1%増）、町の基幹産業である農林業の振興に力を入れる農林水産業費が10億9,811万円と続きます。さらに、借入金の支払いに充当する公債費が6億4,310万円（8・5%減）、建設中であるゴミ処理施設の負担金が含まれている衛生費は5億8,559万円（5・0%増）です。

一般会計予算の構成

自主財源
依存財源



84億7,000万円

町税の内訳		
町民税	9億4,165万円	47.8%
固定資産税	8億9,152万円	45.2%
町たばこ税	9,216万円	4.7%
軽自動車税	3,565万円	1.8%
特別土地保有税	1,018万円	0.5%
	19億7,116万円	100%

ふれあい、助け

平成5年度予算138億7,265万円

一般会計町民一人あたりに使われる金額（人口は4月1日現在の30,370人で計算しました）

総額
278,893円
（財源内訳）
地方交付税など
160,423円
町税など
118,470円

総務費 70,964円  一般事務に	教育費 56,479円  生涯学習や 学校教育に	民生費 36,583円  福祉の向上に	農林水産業費 36,158円  農林業の振興に	公債費 21,175円  借入金の 支払いに
---	--	--	--	--

衛生費 19,282円  健康づくりや 環境整備に	土木費 18,538円  道路や排水の 整備に	消防費 10,537円  消防や防災に	議会費 4,421円  町議会の運営に	商工費 4,328円  商工業や 観光開発に	その費 428円  災害復旧などに
---	---	--	--	--	--

☆国民健康保険 国保加入者も高齢化が進み、成人病などの慢性疾患患者が多くみられるようになりました。中でも、ガン患者や消化器系の患者が目立ち、これらが医療費の急騰に結びつくなど、国保財政を圧迫しています。医療費抑制には「早期発見、早期治療」が基本なのでみなさんのご協力をお願いします。予算総額のほとんどが保険給付費です。

☆老人保健医療 町の老人人口は年々増加し、総人口に占める割合

特別会計解説

特別会計予算

国民健康保険	18億2,600万円
老人保健医療	17億3,500万円
フラワーヒル管理	1,964万円
農業集落排水事業	11億7,075万円
水道事業	6億5,126万円
	54億 265万円

も11・7%になり、医療給付費もかなり高い伸びを示しています。予算編成にあたっては、老人保健対象者を3,555人と推定し、総額17億3,500万円としました。対前年度比では、11・2%の増。歳出は医療諸費がほとんどです。

☆フラワーヒル管理 正式には、フラワーヒル柿岡団地内汚水処理施設管理特別会計といい、施設使用料と施設管理積立金から生じる利子を財源として予算編成を行っています。総額1,964万円。

主な内容は、保守点検業務と平成4年度に発生した施設プラント故障箇所の修理です。

☆集落排水整備事業 東成井地区の農業集落排水整備事業です。予算総額は11億7,075万円で、対前年度比23・6%の増となります。同事業は平成3年度からの継続事業です。汚水処理施設工事は昨年に引き続き、県に委託して事業を進め、管路工事については町にて発注し、施工管理を行います。

☆水道事業 水道事業の業務予定量は、給水戸数6,200戸、年間総給水量186万立方メートルです。同事業には、水を作って供給する予算、収益的収支と、事業に投資する予算、資本的収支があります。水道水の安定的な供給を図るため、給水体制整備を引き続き進める予定です。

1 産業の推進（主な内容と事業費）

▷茨城県畜産試験場用地取得事業	900万円
▷農業委員設置事業	1,244万円
▷農業後継者配偶者確保対策事業	97万円
▷先進的農業生産総合推進対策事業	665万円
▷霞ヶ浦水質浄化畜産環境対策事業	900万円
▷農用地利用銀行活動促進事業	158万円
▷県単農道整備事業	5,802万円
▷農林業同和対策事業	1,529万円
▷農業用水事業（石岡台地・霞ヶ浦用水）	1億553万円
▷畑地基盤整備事業（東山崎）	1,042万円
▷県営農免農道整備事業（加生野・瓦谷）	917万円
▷ビニールハウス設置補助事業	400万円
▷転作助成事業	3,685万円
▷産地グレードアップ整備事業	1,580万円
▷豊かなむらづくり事業	3,960万円
▷農村集落センター整備事業	1,024万円
▷山村林業構造改善事業	7,720万円
▷林道舗装・整備・開設事業	6,656万円
▷商工会補助	500万円
▷国民宿舎「つくばね」管理運営委託	2,000万円
▷「ふれあいの森」管理運営委託	700万円
▷フラワーパーク管理運営費	4,277万円



地域産業と観光の活性化を

町の基幹産業である農業は、県内でも有数の生産額を誇っています。農家経営の安定を図るため、付加価値の高い農産物の開発をはじめ、地域の特性にあった転作物等の導入、収益性の高い花卉や園芸作物の振興、銘柄化を促進しています。

一方、観光農業の育成とともに、観光レクリエーションの整備を図ります。商工業の振興については、商工会との連携を密にし、経営の近代化・合理化を促進するため、経営相談等を充実させていきます。

2 教育・文化の向上（主な内容と事業費）

▷教育振興対策事業（研修研究会等）	2,744万円
▷外国青年招致事業	545万円
▷小・中学校管理費	2億7,809万円
▷教育振興費（教具、教材の諸備品等の整備充実）	6,822万円
▷小桜小学校校舎改築事業など	7億3,048万円
▷文化財保護顕彰事業	169万円
▷社会教育活動総合事業	208万円
▷生涯学習推進事業	317万円
▷公民館講座開催事業	158万円
▷花とふれあいのふるさとづくり推進事業	133万円
▷小・中学校施設開放事業	243万円
▷スポーツ教室の開設	133万円
▷各種スポーツ大会事業など	322万円
▷総合運動公園プール整備事業	450万円
▷給食センター陸屋根防水工事事業	280万円
▷生涯学習データベースシステム	224万円
▷中央公民館図書の利用促進	83万円
▷指定文化財修繕・保存・維持	77万円
▷地区公民館事業の推進	175万円
▷人材育成事業	766万円
▷環境美化用材料代	114万円



外国青年招き英語力向上を

個性や適性に応じた多彩な教育の推進を図るとともに、時代の要請や社会の変化に適切に対応できるよう、指導者の研修、教育内容、施設の充実に努めています。今年度は、小桜小学校校舎改築事業に取り組みます。

さらに、英語教育の向上を図るため、外国青年を招き、英語科改善の基本となるコミュニケーション能力の育成と国際理解を進めます。また、生きがいのある豊かな生活が送れるよう、各種講座や教室を開催し、生涯学習の充実にも努めます。

3 対話・環境の充実（主な内容と事業費）

▷ 広報やさとの発行など	768万円
▷ 行政懇談会実施事業	26万円
▷ 町づくり対話教室実施事業	32万円
▷ 庁舎建設事業	10億2,814万円
▷ 合併浄化槽設置事業	1,673万円
▷ 水道事業会計繰出金	2億1,000万円
▷ 湖北環境衛生組合負担金	6,535万円
▷ 石岡地方斎場組合負担金	882万円
▷ 公害対策事業	163万円
▷ 家庭排水浄化推進事業	272万円
▷ 新治地方広域事務組合ゴミ処理負担金	1億568万円
▷ 道路維持補修事業	3,232万円
▷ 町道舗装新設・整備事業	1億円
▷ 排水整備事業	3,000万円
▷ 飯塚山崎線道路整備事業	1億3,150万円
▷ 神影行在所線道路整備事業	4,650万円
▷ 一般町道整備事業	8,000万円
▷ 都市計画推進事務費	2,694万円
▷ 新治地方広域事務組合消防負担金	2億5,168万円
▷ カーブミラー、ガードレールなどの設置	351万円
▷ 防火水槽設置事業	1,050万円
▷ 消防ポンプ車購入事業	950万円



対話による行政の推進を図るため、広報紙などを通して町の施策を広く住民に知らせるとともに、住民との対話の機会を広く設け、住民総参加によるまちづくりを展開しています。

一方、新治広域塵芥焼却場が老朽化とゴミの増大により改築中です。町では、住民のみならずの協力を得ながら、ゴミの分別収集やリサイクルに力を入れ資源の有効利用をめざします。

また、平成五年度、六年度の二か年継続で中央公民館隣に新庁舎の建設を行っています。

新庁舎は二か年継続で建設

4 福祉・健康の確立（主な内容と事業費）

▷ 社会福祉協議会事務委託事業	1,131万円
▷ 民生委員協議会事務委託事業	161万円
▷ 家庭奉仕員派遣事業	856万円
▷ 高齢者福祉事業	576万円
▷ ねたきり老人短期保護事業	66万円
▷ 老人クラブ助成事業	346万円
▷ 敬老会助成事業	1,294万円
▷ 広域老人センター維持管理事業	1,513万円
▷ 老人保護措置事業	8,201万円
▷ 老人ホーム入所判定委員会設置事業	27万円
▷ 身体障害者住宅整備事業	105万円
▷ 身体障害者援護事業	5,747万円
▷ 児童手当支給事業	5,256万円
▷ 保育所運営事業	4億5,477万円
▷ 園部保育所改築関連事業	200万円
▷ 各種健康診査事業	3,680万円
▷ 母子保健事業	212万円
▷ 予防接種事業	886万円
▷ 保険医療費請求書処理	277万円
▷ 石岡メディカルセンター管理運営負担金	269万円
▷ 霞ヶ浦病舎組合負担金	112万円
▷ 在宅心身障害児福祉手当	54万円



町では、住民一人ひとりの健康と幸せを願い、成人病検診・がん検診・人間ドックの助成など、健康診断事業に力を入れています。ほかに、成人病予防のための食生活改善運動や相談会・講演会など、各世代の要望に応えた活動をしています。また、寝たきりやひとり暮らしのお年寄りのための訪問指導や移動入浴、ショートステイ（短期保護事業）など、安心してサービスが受けられる在宅福祉にも努めています。さらに、緊急通報システムもスタートしました。

健康と幸せ願い福祉の充実を

平成5年度予算など全議案議決

平成5年第1回町議会定例会が、3月8日から24日まで18日間にわたり開かれました。請願1件、陳情4件、議案25件、同意1件、意見書2件が提案され、陳情2件が継続審査となったほかは、いずれも可決・採択されました。平成5年度一般会計予算(別掲)、特別会計予算5件、町特別職の給与・報酬などの改正が上程されました。主な内容は次のとおりです。

平成4年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2億4,461万8千円を補正増し、予算総額は89億3,500万8千円となりました。

歳入についての主な内容は、地方交付税の普通交付税が9,954万6千円、特別交付税が1,766万5千円、前年度繰越金が1億1,600万2千円、町債のうち葦穂小学校校舎改築事業債が4,480万円、老人保健特別会計繰入金が1,855万円など、それぞれ補正増となりました。補正減したものは、災害復旧国補助2,593万3千円、町債のうち園部保育所建設事業債1,080万円、災害復旧事業債780万円などです。歳出の主な内容は、庁舎基金積立金が1億5,342万5千

円、土地開発基金積立金が1億4,077万7千円、職員の退職手当特別負担金が700万円など、それぞれ補正増となりました。

補正減したものは、農業集落排水事業費の決定などによる農地費が1,388万2千円、ふるさと創生事業費が619万8千円、航空写真撮影などの都市計画総務費が350万円、園芸いばらき振興推進事業費が301万2千円などです。

また、請願では園部保育所移転に伴う跡地を園部郵便局建設用地として払い下げに関する請願が採択されました。陳情で採択されたものは、大塚地内の道路舗装に関する陳情です。継続審査となったものは、①半田地内の道路改良整備に関する陳情、②柿岡地内の生活道路の確保についての陳情、③佐久良東雄資料館建設に関する陳情。

一方、国民の祝日「海の日」制定に関する意見書と石岡保健所廃止反対に関する意見書は、いずれも可決されました。

施政方針(要約)

小桜小の改築と畜産試験場誘致を重点に



町長 桜井 盾 夫

私が町民の皆さんのご推挙により町政をお預かり致しまして3年目を迎えました。この間、議員各位をはじめ町民の皆さんのご指導ご協力に厚くお礼を申し上げます。

これまで、私は「清潔で真に住民本位の町づくり」を基本理念として町政の推進に臨んでまいりましたが、今後とも初心を忘れることなく、皆さんの意見によく耳を傾け、多くの町民の皆さんに町政に参加していただき、皆さんと共に町づくりを進めてまいります。さて、本年度の重点施策と致しましては、町の将来を担う青少年の育成がまず第1でありますので、葦穂小学校に続き、本年度は小桜小学校の改築を進めてまいります。

2つ目は、役場庁舎の建設であります。建設につきましては、平成5年度、



平成5年度の予算などを審議する本会議

人間ドックに1万5千円を助成

平成4年度国民健康保険特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ696万4千円を追加し、予算総額18億830万9千円となりました。歳入は、国庫支出金で事務負担金の額決定によるもの。歳出は、ほとんどが保険給付費の一般被保険療養給付費です。

平成4年度老人保健特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1,855万1千円を追加し、予算総額15億7,855万1千円となりました。歳入は、支払基金、国庫支出金そして繰越金によるもの。歳出は、歳入額を一般会計へ繰り出すものです。

平成4年度水道事業会計補正予算は、資本的収支と継続費企業債の変更です。資本的収入は国補助金834万7千円、県補助金250万4千円をそれぞれ補正減し、企業債を1,220万円補正増するもの。支出は水道建設事業などの建設改良費694万6千円を補正増するな

です。
平成5年度国民健康保険特別会計予算では、人間ドックの検査委託料を昨年に引き続き、300万円予算化しました。指定

された医療機関で人間ドックを受ける場合、受診料のうち1万5千円を町が補助することになります。多くのみなさんにご利用をお願いします。これは「早期発見、早期治療」により医療費抑制と健康保持を進め、高齢化社会の中での国保事業の財政緩和と負担軽減を目的に実施するということです。

平成5年度老人保健特別会計予算の総額は17億3,500万円です。歳入内訳は支払基金交付金が12億325万1千円、国庫支出金3億4,796万7千円、県支出金8,699万2千円、一般会計繰入金9,668万5千円などです。歳出は、医療諸費がほとんどで、17億2,499万7千円、予備費1,000万円です。



新治郡町村議会議長会長に就任した議長の小松崎長太氏

平成5年度東成井地区農業集落排水事業特別会計の予算総額は、11億7,074万円、前年度対比が23・6%の増となりました。歳入は、受益者分担金、県支出金、一般会計からの繰入金、前年度繰越金、町債などです。歳出は、昨年に引き続き汚水処理場建設の県委託料、管路工事の設計委託料及び工事請負費などです。

平成5年度水道事業会計予算

特別職などの給与・報酬を改定

また、特別職の給与が次のとおり改正されました。町長が月額77万5千円(2万2千円増)、助役が58万9千円(1万7千円増)、収入役が55万8千円(1万6千円増)、教育長が54万3千円(3万1千円増)となりました。

町議会の議員報酬は、議長が

の収益的収入の主なもの、水道料金及び量水器使用量、一般会計補助金、預金利子などです。支出は、水質検査を主とする委託料、施設修繕費、広域水道水受水費など。資本的収入は、一般会計出資金4,712万8千円です。支出は、導水管工事請負費2,800万円と企業債償還元金6,808万1千円など。収支での不足額は、過年度分損益勘定留保資金で補てん。

会長報酬の月額が5万2千5百円、会長代理が5万2千円、委員が5万円(いずれも1千5百円増)に。教育委員会の委員長が5万1千5百円、委員が5万5百円(いずれも1千5百円増)に改正されました。適用日は、いずれも4月1日からとなります。

一方、町固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについてを上程し、太田の大槻幸夫さん(67)が同委員に選任することに同意されました。同委員はほかに、小幡の塩谷房次さん(68)と柿岡の谷田部平さん(62)が務めており、土地家屋など固定資産評価の適正な審査を行っております。

6年度の2か年継続事業として進めてまいります。これを契機に、より一層住民サービスの向上に努めるよう職員

の接遇などにつきましても指導研さんしてまいります。
3つ目は、茨城県畜産試験場の移転に伴う根小屋地区への誘致でございます。広く県民に開かれた試験場として「家畜とのふれあい施設」も併設される計画ですので、観光面におきましてもさらなる発展が図れるものと考え、茨城県フラワーパークと連携した観光拠点施設として大いに期待しています。次に、基本施策について説明します。

第1は、活性化を図るための基盤づくり。昨年、都市計画区域の指定を受け、本年は、さらに市街地整備基本構想の策定を計画。町道飯塚・山崎線をはじめ主要道路の整備を引き続き推進。
第2は、住民がやすらぎのある環境づくり。東成井地区農業集落排水整備事業、消防防災施設等の整備に努力。

第3は、住民のくらしと健康を守るための施策。ガンや成人病など検診体制の充実と高齢者対策の確立。
第4は、調和のとれた教育と地域文化の高揚についての施策。小桜小学校の改築と生涯学習推進体制の整備。

第5は、活力ある産業を育てていくための施策。収益性の高い農産物の振興と地域性を生かした観光農業の推進。
第6は、魅力ある町づくりを進めるための施策。行政懇談会や広報紙発行

町立小幡保育所

筑波山の山ふところに抱かれた小幡保育所は、季節の花が色とりどりに咲き誇っています。毎日愛唱歌の流れる中、スキップをしながら登所する子どもたちの姿で一日が始まります。

いま、保育施設は少子化の現象をまともに受けて定員割れが日常化しています。しかし、同所はことしも、八十名定員いっぱいの入所となり、盛況のうちに新年度がスタートしました。そのため、職員も保育内容に自信を深め、子どもたちものびのびと活動する中、



一つ一つの知識を得るたびに成長し未知のことに挑戦をしているように見受けられます。

特徴としては第一に伝統ある鼓笛隊の編成です。発表は十月の運動会ですが、それに至る練習の過程で子どもたちの成長が見られます。集団演技を通じて自分本位の心を抑え、相互協力の必要性を自覚させたり、自分の役割を認識さ

「子どもが主役」と 地域ぐるみで子育て



祖父母参観のあと、子どもたちと一緒に楽しい食事会。

せ一生懸命やれば必ず出来るという自信などを幼児の心に植えつけたりしています。

第二は祖父母参観です。ここでは、子どもたちが日ごろお世話になっている祖父母に対して「思いやり的心や感謝の心」を培わせるとともに、祖父母の皆様保育所への理解と認識を深めていただいております。

父母の会（木崎歴史会）の活動は、保育所と一心同体です。職員と父母との融和を大切にし、役

員会はいつも夜間に行われ、活発な意見を交換し、決定すればすぐ行動を起すという体制が確立されています。父母の会では昨年、同所外壁の全面塗装や園庭の奉仕作業などを行っています。

同所はいつも「子どもが主役」との認識のもと、二十一世紀の世界に生きる子どもたちの基礎基本の教育を身につけさせるため、時を待たずに十分に行うことを目標として、地域ぐるみで子育てに励んでいる熱気が伝わってきます。

町長の日記帳から



三月の主な動向はつぎのとおりです。

家族ぐるみの自治会

桜井盾夫

- 三日(水)新年度予算内示会
- 四日(木)町政モニター会議
- 五日(金)母子父子家庭進学就職激励会、集落センター協議会
- 六日(土)小幡小学校校訓制定
- 七日(日)東宝ランド自治会設立十周年記念パーティー
- 八日(月)二十四日(水)町議会第一回定例会
- 十五日(月)園部中学校卒業式、町内郵便局長との懇談会
- 十九日(金)農協やさい部会
- 二十日(土)県選出大臣就任合同祝賀会、ギター文化館オープンニング記念コンサート
- 二十一日(日)佐久良東雄顕彰会
- 二十二日(月)柿岡小学校卒業式、郡町村長会
- 二十三日(火)商工会婦人部福祉関係寄贈金受領式
- 二十五日(木)畜産試験場誘致関係出県陳情
- 二十八日(日)町農協総代会、フラワーヒル懇談会
- 二十九日(月)小幡地区地籍調査推進会議、産業文化事業団理事会

東宝ランド自治会の十五周年記念パーティーは、地元の七十六家族、百八十人が出席して盛大に行われました。東成井在住のギタリスト飯田明さんの演奏会やカラオケ大会そしてジャンケンゲームなど盛りだくさんの催し物があり、家族ぐるみで楽しいひとときを過ごされました。私も喜んで出席させていただきました。知らない土地に住まれている、知らない土地に生まれてのご苦労、今日の喜びなど悲喜こもごもをひしひしと感じました。十年間も区長をされたという及川さんは「私どもがここに来たころは、広い土地にまだ数軒しか建っておらず、草取りや清掃など管理面が大へんでした」と当時をふり返っていました。このパーティーを機に自治会がより一層充実し、住みよい地域づくりに貢献されることを期待すると同時に、私も「八郷に住んでよかった」といわれる町づくりへ意を新たにしました。

職員の定期異動

四月一日付で次のように町職員
の人事異動がありました。

(一) 内は旧所属

〔四月一日付異動〕

〈総務課〉▽課長川俣忠(農政課)

▽消防交通係長杉山匡(農政課)

〈秘書広聴課〉▽職員係長菊地庄

兵衛(同課)▽主事武能孝子(税

務課)

〈商工観光課〉▽課長白井忠雄

(出納室)

〈生活環境課〉▽課長松田和夫

(商工観光課)▽主事細谷浩之

(登記課)

〈登記課〉▽主査有間寿(社会体

育課)▽主幹綿引育子(税務課)

〈住民課〉▽住民係長清水洋子

(国保年金課)

〈国保年金課〉▽国民健康保険係

長市村明(フラワーパーク)▽医

療福祉係長舟橋伸(土地改良課)

▽主事菊池麻里(建設課)

〈税務課〉▽課長島田一夫(学校

教育課)▽徴収担当課長補佐岡野

五郎(給食センター)▽徴収係長

吉田敏一(国保年金課)▽主事鈴

木明良(登記課)

〈農政課〉▽課長飯村嘉男(総務

課)▽課長補佐兼農政係長岡野賀

之(社会体育課)▽園芸係長大岡

哲雄(同課)▽主事嶋田勉(登記

課)

課)

〈土地改良課〉▽主事広瀬政和

(建設課)

〈福祉課〉▽社会福祉協議会併任

主査久保田貴美(同課)▽主幹菊

地貞子(保健室)

〈出納室〉▽出納室長兼出納係長

鈴木竹義(生活環境課)

〈建設課〉▽主事秋原勇(水道課)

〈保健室〉▽主幹柘植初江(恋瀬

出張所)

〈水道課〉▽主幹飯島岩夫(農政

課)

〈農業委員会事務局〉▽局長補佐

兼係長友部吉男(税務課)

〈議会事務局〉▽主査小野瀬和子

(秘書広聴課)

〈学校教育課〉▽教育次長兼課長

菱沼秀雄(税務課)

〈社会教育課〉▽課長補佐兼社会

体育係長兼施設管理係長山中和夫

(農委事務局)▽主査鈴木房四郎

(水道課)

〈学校給食センター〉▽所長谷島

重洋(農政課)▽所長補佐兼学校

給食係長長谷川四郎(総務課)

〈恋瀬出張所〉▽主査岡野臣子(国

保年金課)

〈園部出張所〉▽所長兼園部保育

所長前島昭一(園部保育所)

〈柿岡保育所〉▽保育清水範子

(林)

〈葦穂保育所〉▽保母内木さち子

(柿岡)

課)

〈瓦会保育所〉▽保母朝日美江(葦

穂)

〈林保育所〉▽保母飯田良子(瓦

会)

〈フラワーパーク〉▽庶務係長栗

崎孝夫(住民課)

〈葦穂小学校〉▽校務員鈴木恵美

子(朝日小)

〈恋瀬小学校〉▽校務員桜井洋子

(葦穂小)

〈瓦会小学校〉▽校務員柘植ひろ

子(恋瀬小)

〈小桜小学校〉▽校務員磯山みち

代(有明中)

〈朝日小学校〉▽校務員菱沼正子

(小桜小)

〈有明中学校〉▽校務員奥村幸子

(瓦会小)

〔四月一日付新採〕

▽登記課主事飯島健一▽土地改良

課主幹岡崎仁▽土地改良課主幹中

根美代子▽税務課主事今橋輝男▽

農政課主事廣瀬義人▽建設課主事

補関口善実▽保健室主事小林多恵

子▽水道課主事宮部義人▽学校給

食センター栄養士飯田博子▽学校

給食センター調理手萩原信子

〔三月三十一日付退職〕

▽藤岡忠夫(園部出張所長)▽上

田繁(税務課係長)▽稲野辺啓次

(学校給食センター所長)▽桜井

年子(学校給食センター栄養士)

▽内田恵子(学校給食センター調

理手)

課)

花と緑の楽園



フラワーパーク

フラワーパークに

“ふれあいの森”



連絡展望橋の下を走るスポーツスライド

ふれあいの森もオープンして、もうすぐ一周年を迎えます。花いっぱいとなったふれあいの森は、スポーツスライド(花のすべり台)やフラワーサイクルなどますます人気を博しています。特に、この一年間で、花のすべり台は、草花やつるバラが植栽され、花壇も整備、みごとに変身しました。

また、山頂パノラマ公園に通じる道路は、桜五百本が植えられ、中腹には、新たに五千株のツツジの公園が、それに連絡する椿園からの連絡展望橋が完成し見どころがいっぱいです。さらには、自然散策路をゆつ

くり散歩しながらのボードウォーキング、昆虫野生植物の観察など、自然とふれあい、体も心もリフレッシュ。ふれあいの森は自然と遊ぶ森の遊園地です。青空の下、お弁当を食べながら一日ゆっくり過ごしていただけます。

フラワーパークは、世界のバラ五百品種、三万株が咲きそろう全国に誇れるバラ公園です。五月二十三日からは、イベント「ふれあいのバラまつり」も始まります。

ふれあいの森では、フラワーパーク共ども皆様のご来園を心からお待ちしています。

室町期の代表的な寺院建築

善光寺楼門

国指定 昭和五十八年二月二六日
所在地 八郷町太田字堂山四八
「太田の善光寺」といえば「太田の万灯」と言われ、旧暦の六月一日には、夜を徹してにぎわったと言われています。

この善光寺南正面入り口に桁行三間、梁間二間、茅葺奇棟造りの古風な楼門（仁王門）があります。櫓と松（杉）の丸柱、上下段に丸味をつけた粽柱で、根元には礎盤を入れてありますが、全体的に破



損や腐食が激しく、傷みが進んでいます。

善光寺は、真言宗豊山派に属し古記録、善光寺縁記（太田・友部太左衛門さん所有）によりますと、室町時代の文亀元年（一五〇一）三月、当時の小田城主であった小田成治公の母堂が、善光寺如来を深く信仰し、万代安穩の地を求め、小田領内の当地を選び、建立されたと言います。現在は無住寺になっていますが、善光寺阿弥陀堂裏山の一段高い樹林中に、小田氏一族であろうと言われる十一基の五輪塔が整然と立ち並んでいます。

楼門の確かな建立時期は不明ですが、頭貫や木鼻・糞束・紅梁・墓股などに見られ絵様線形などは、明らかに室町中期の特色を表しています。

現在の楼門は平屋建ての形ですが、屋根裏を見ると、上層部の軸受けと上層回縁の腰組・由小屋梁・組物の残欠があったことから、建立当初は、楼門（二階建て）であったことが推定されます。

建立年代を知る上で、有力な資料の中に、玉造町の西連寺仁王門



があります。この仁王門は県内でも代表的な室町期建造物として昭和二十五年に重要文化財の指定を受け、昭和三十四年に解体修理を行ったとき「天文十二年（一五四三）小田大工前島飛驒守建立」の墨書が発見されました。

楼門と仁王門の両門は極めて建築様式が似ていますが、頭貫・木鼻・糞束・紅梁・墓股などの細部様式を比較したとき、善光寺楼門のほうがいくぶん時代の古さが認められ、十六世紀前期の建立と推定されています。

以上の概観から、善光寺楼門は室町期の寺院建築の特色を示し、建築価値が極めて高く評価されて国重要文化財の指定を受けたものです。文献的資料に乏しい小田氏の歴史や室町文化の解明、八郷の歴史究明からも貴重な存在となっています。

最近気になる病気

メニエール病

石岡市医師会病院

内科 原田 一郎医師



耳の奥には内耳と呼ばれる部分があります。内耳は聴覚並びに身体の平衡感覚に重要な働きをしています。メニエール病は内耳の障害によって、めまい、耳なり、難聴が発作性に起こる病気です。内耳は蝸牛、前庭、半器官という器官によって構成されており、それらの器官は内リンパという液体で満たされています。内リンパが何らかの原因で過剰に生産された状態（内リンパ水腫）がメニエール病の病態とされています。

メニエール病は近代病あるいは文明病といわれ、ストレスの多い文明国に多い傾向があります。好発年齢は、社会的ストレスを受けやすい働きざかりの三十歳代から四十歳代です。神経質、きちようめんな性格の人に多く、発症誘因として、精神的・肉体的疲労時、睡眠不足などがあげられます。

メニエール病のめまいは、大部分が回転性であり、発作的に出現します。その持続時間は十分から数時間が大部分であり、一側性の耳なり・難聴などの聴覚症状、悪心・おう吐などの自律神経症状がめまい発作とともに出現し、めまいの改善とともに軽快します。典型的なメニエール病では、耳なり・難聴を伴うめまい発作を繰り返しますが、なかには耳なり、難聴だけが起きたり、あるいはめまいだけが起こる例もあります。

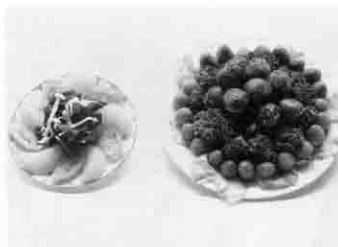
治療としては、生活環境の改善が重要であり、生活を規則正しくし、過労はなるべく翌日まで持ち込まないようにします。減塩食にするのも良いとされています。

発作時には七パーセントの重曹水、鎮静剤、制吐剤などの非経口投与を行います。静かな部屋で安静にすることがたいせつです。

間欠期の治療は次回発作の抑制を目的として、循環改善剤、自律神経調整剤、抗不安剤などの内服療法が主体となります。内科的治療を行っても頻繁に再発する場合には、手術的治療も考慮されます。

わたしの手料理

ソース衣の肉団子と
サラダ風酢のもの



食生活改善推進員 小松羽奈子（部原）

材料〔肉団子〕挽き肉300g 玉ねぎ $\frac{1}{2}$ 個 ニンジン $\frac{1}{3}$ 本 片栗粉大さじ3 パン粉大さじ2
ニンニク少々 塩コショウ 片栗粉（揚げる時団子につける）〔ソース〕ケチャップ大さじ6
中濃ソース大さじ2 砂糖大さじ2 みりん小
さじ1〔付合せ〕ブロッコリー イチゴ レタ
ス パイナップル生（肉の消化によい）

作り方①玉ねぎ、ニンジン、ニンニクをよくみじん切りにし、挽き肉と片栗粉、パン粉を塩コショウを軽くしてよく混ぜる。

②小さい団子にまるめ、片栗粉をつけ、しっかりとしたら低温の油で揚げる。（肉団子を油に入れ少ししたら火を止め泡が静かになったら再び火を入れると焦げずに中までよく上がる）

③ソースの材料を混ぜて火にかけ、ブツブツしてきたら、揚げ団子を入れからませる。

〔サラダ風酢の物〕

さっと湯どおしして酢少々で洗った（水っぽくなる）エノキ茸とワカメを三杯酢であえ、中身を出した夏みかん、トマトで周りを飾る。

わが家CCTV

鯨岡

谷 萩 舞 子 ちゃん

父 金弥さん 母 祐子さん

平成2年9月23日生まれ（長女）

♥家族からの一言

自分で振り付けしながら歌をうたったり、食事のときにお茶わんを並べてくれたりと、ますますおしゃまぶりを発揮しています。
覚えてたの三輪車での散歩が大好き、おらかな女の子に育ってほしいですね。



みどり生き生き

八郷の自然

⑦



人はものによって心情を耕す。多彩な花を見ることによって、豊かな情緒が育成される。四季があり、花の絶えない日本の風土が日本人を創った。

さて、日本のすみれは約六十種といわれ、二月から六月ごろまで品種に応じて咲き続ける。八郷にも多くの品種が自生している。花色の多様さ、葉の形のおもしろさなど、

関心を持てば持つほど不思議な魅力を持った

野草である。すみれは、西洋でも日本でも昔は食草だった。平安時代の辞書である、和抄抄には野菜として扱われたというが、この伝統を素直に引きついでいるのは幼児たちである。春のまごとの野菜の多くはすみれである。このすみれはうす紫のつぼみすみれ、

すみれは今、花ざかり

または、たちつぼすみれと呼ばれている品種であろう。八郷では分布の広い、普通に見られる種類である。
このすみれは早春から開花するが、実はつけない。実をつけるのは夏季である。夏の実の花をつけず、つぼみがある。夏の間に実になってしまふ。不思議なこの花を閉鎖花という。

多くの花が艶を競い、蝶よ花よと生存競争に明け暮れているのに、花をつけずにひとり実を残すこの花のしくみは、人には不可解。神は人間のおよばぬことをするものだ。山菜ブームのいま、すみれをサラダやすまし汁の具などにすることが流行している。癖のな

い食草である。地下茎の肥大している品種は、とろろにして食用とした。可憐なすみれを食べるには、多少の抵抗もあろうが、幼児の素直さをまともに受け、食するのも一興だろう。平安人のみやびが分かるかもしれない。
過ぎし日、小学校の恩師はすみれ色の袴をつけていた。送別の日、帰路の

土手はすみれの花盛り、葉は気品のある濃紫色だった。遠くの雑木林は色づき始めたが、悲しみの目にはポイントとしか見えなかった。女兒の手にしたすみれの花束の向こうに一瞬、恩師が見えた様な気がした。口にしたタインポボの茎はホロ苦かった。すみれは追憶の花である。

町文化財保護審議委員 軽部豊

みんなの広場



柴内 関 聡子 (12)



ラム



小幡 鬼沢典子 (4)



柿岡 来栖義海 (11)

私も

ひとこと

軽

部先生の「八郷の自然」を楽し
く興味深く拝読しております。

端正にして豊饒な文章から、先生の自
然を凝視する、鋭く、しかも温かい眼
差しが感じられます。また、その行間
には、ありのままの自然と人間が持つ
内なる自然と和合の大切さを説く思想
が漂っているように思います。

これからも、八郷の自然を様々な角
度から教示していただきたいと望むひ
とりで。

加良寿理 島田浩美 (32歳)

毎

月、広報やさと本当にありがと
うございます。政治、行事、健
康に関するたくさんの記事に知識を広
めることができます。……が、やっぱ
り主婦である以上は、料理の記事に目
が早くいかざるを得ません。

「わたしの味自慢」楽しくつくるた
くさんの料理の参考になり、助かって
います。

真家 玉造礼子 (55)

習字コーナー

評 日本教育書道連盟審査員 岩波 芳水

恋瀬小二年 まつもとまゆみ

東成井小五年 藤崎真里

一ねん まつもとまゆみ

東成井小四年 藤崎真里

ふつくらと筆の使い方がたいへ
ん上手です。大きなゆめを見るよ
うに書いて申し分ありません。

伸び伸びして落ち着いた筆使い
です。美しい星の輝きを見つめて
いるように良く書いています。

いつもご愛読ありがとうございます

「わたしの味自慢」は、今月から
タイトルが「わたしの手料理」に変わ
りました。しかし、内容は今までど
おりですので、これからも、皆さんの
料理の参考にしていただきたいと思
います。

先

日、中央公民館で行われた「ア
ニメ」を拝見しました。とても
感動しました。小学生くらいから見
るアニメで、うちの子にはちょっと早
かったかも。でも、とてもためになり
ました。

皆さん、今年のカゼはともながび
きます。体につけてがんばってく
ださい。

下林 飯塚恵美子 (34)



うすぐお花見の季節ですね。フ
ラワーパークもたくさんのお花が
咲いてとってもきれいでしょね。近
くに住んでいるとなかなか行けませ
んことしこそ、バラが満開のときに行
てみたいと思います。バラの香りの
なかで一日、何も考えずボーッとす
たら、すこしは若返るかな？
外から眺めるだけのオバサン

フラワーパークの入園券
とふれあいの森乗り物券が
ペアで当たるよ

広報クイズ 61

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

- ①平成5年度予算の総額は？
 (A) 128億2,765万円
 (B) 132億6,572万円
 (C) 138億7,265万円
- ②では、一般会計予算額は？
 (A) 84億7,000万円
 (B) 72億8,000万円
 (C) 68億4,000万円
- ③4月1日現在の町人口は？
 (A) 30,370人 (B) 30,307人
 (C) 30,703人

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ61と書き、
 答えの記号(例1-A)、住所、氏
 名、年齢、世帯主と「私もひとこ
 と」へのご意見や広報の感想など
 を書いて送ってください。イラスト
 やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名に、ペ
 アでフラワーパークの入園券とふ
 れあいの森の乗り物券をプラスし
 てプレゼントします。

☆締切日 平成4年5月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
 2009-3 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙6月号

【広報クイズ59の当選者の発表】

正解は1-B、2-B、3-Bでした。
 応募35通、正解32通の中から次の
 10名が当選しました。

玉造礼子(真家) 小原とく(片
 野) 田山友加里(東成井) 倉田幸
 子(東成井) 富田年雄(下青柳)
 鈴木裕(小山田) 海老沢コウ(小
 幡) 滝本理恵(柿岡) 岩波悦子(上
 青柳) 木村和子(川又) [敬称略]



流星の光



月岡 萩原志づ



小山田 鈴木智一(8)

●やさと文芸

短歌

嫁ぎ来て早や五十年門の梅我が家守るがにいま花ざかり

弓弦 塚田きよ

語部の如くに母は語り居る実家の角辺の太き櫓を

東成井 仲野谷昌男

春風の湖渡り来て立つる波こぼりと岸辺に鳴れり

東山崎 鈴木君江

俳句

通勤の駅までは徒歩日脚のぶ

山崎 安達利男

水底の映りて白い春の雲

瓦谷 山崎けい子

啓蟄のかめ虫のまだよろよろと

弓弦 萩原久芳

俚謡

農も昔は気楽であつた今は機械に左右され

大木 嶺月選

孫ら三人田舎の祖母をたずね楽しい春休み

真家 川崎夫久

老いてますます元氣を出して庭の草とり一人りじめ

上曾 足立喜一郎

瓦会 路川 長老子

水ぬるむ川面をピンクに染める
 花桃。もつすつかり春です。

園部川岸辺



やさ
と
点
描

「まち」の「話題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の話
話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課 内線二二三)

石岡駅伝、桜スポーツが優勝

スポーツ少年団各支団の親睦を図ることを目的に茨城県スポーツ少年団石岡ブロック交流駅伝大会が石岡市運動公園周回道路で行われ、町から出場した桜スポーツ少年団が高学年の部(五・六年生)でみごと優勝を果たしました。

こととして六回を数える同大会は八郷町、石岡市、千代田町、玉里村から低学年の部二十五チーム、高学年の部四十七チームが出場、町スポーツ少年団各支団からも十五チームが参加して健脚を競いました。

佐久良東雄旧宅で差し茅

このほど、浦須の国指定文化財佐久良東雄旧宅で、屋根の葺き替えが行われました。

同家の屋根は茅葺きで、最近、葺き師の人手不足や、なかなか良質の茅が手に入りにくくなっているなど、差し茅も

だんだん難しくなっています。今回葺き替えを行ったのは、傷みの激しかった裏側を中心とした約八十五平方メートル。葺き師は細谷の関二郎さんで、約一週間で作業を終了しました。

自慢の歌や踊りに拍手喝采

露しました。

町百寿会連合会主催の老人芸能発表大会が、三月三十日、農村高齢者センターで開かれました。

発表者の皆さんは、各自自前の衣装で登場、会場も仲間の舞台を見に来たお年寄りでいっぱい、盛んな拍手が送られていました。



ありがとうございます

○園部保育所へ29型カラーテレビ

久保田商店

旭月苑

セイコーマート松下店

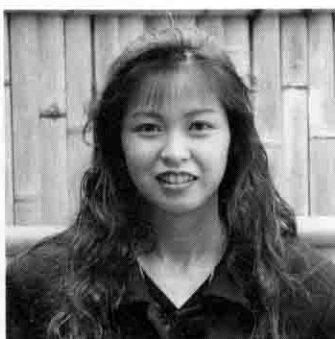
真家石油店

山田石油店

東京写真サービス

○同保育所へ手まり八個

真家 皆川ブン



ときめき
ティータイム

足立幸江(川又・23歳)さん

日曜日は友達とショッピング。
趣味はビデオ観賞と読書。理想の
男性は思いやりのある人。

生涯学習のつどいで久保田氏講演

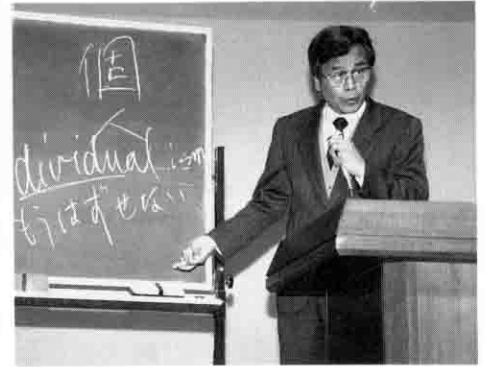
生涯学習のつどいが、2月27日、中央公民館を会場に行いました。

生涯学習とは、一人ひとりが、個性や能力を伸ばし、生きがいのある充実した生活を送るために、自分に適した手段や方法で、生涯をとおして行う学習です。

当日は、県南教育事務所の日沢生涯学習課長から生涯学習の基本的な考え方や具体的施策、経過などの説明があり、ま

た、席上、国際生涯教育研究会副会長の久保田信之さんの「親子関係西・東」と題した講演がありました。

久保田さんは戦時中、葦穂小学校に在籍していたことがあり、町にゆかりのある方で、日本古来の教育を見直そうという内容で、約一時間三十分にもわたり講演。参加された皆さんは、熱心に耳を傾けていました。



オリエンテーリングでポイント探し

町民オリエンテーリング大会が、三月七日、総合運動公園をスタート・ゴール地点として行われました。当日は、曇り空のあいにくの天候となつてしまいましたが、約三百名が参加、ポイント探しに懸命に地図とにらめっこしていました。

▽男子A桜井渉・中川暖猛・植木浩司・白田信一郎・須藤祐介組▽男子B武川博

音・相澤俊一・柴崎裕二組▽男子C中根裕司・岡野雄介・松延健一・松崎泰幸組▽女子A岡野しのぶ・桜井直美・鈴木香織・鈴木幸枝組▽女子B石井陽子・久保田美恵子・関本早紀組▽女子C藤井麻美子・大槻世為子組▽混合海老沢香織・藤田優子・成田将幸・桑田順一組▽家族桜井清・恵美子・妙子・岡野律子組▽個人伊藤正敏



献血50回で3人が表彰

このほど、日本赤十字社から、献血五十回に協力された方に表彰状が贈られました。町からは大増の青木澄雄さん（写真）、柿岡の杉田力三さん、同じく柿岡の小松崎浩一さんの三人が受賞。

受賞された皆さんは、「自分の健康管理のためにになるので、今後もできる限り続けていきたい」と話していました。また、このほか三十回協力された十名の方にも表彰状が贈られました。



〔訂正〕三月一日付けで発行した町勢要覧「やさ」とに誤りがありましたので訂正します。

*64ページ年表。「昭和61年1月町議会議長に中島仁平氏就任」の年月を「60年12月」に訂正。「平成元年1月町議会議長に富田新一氏就任」の年月を「昭和63年12月」に訂正。「平成2年1月町議会議長に山田保氏就任」の年月を「元年12月」に訂正。「昭和59年1月町議会議長に野内和夫氏就任」を追記。「昭和63年1月町議会議長に永井清氏就任」を追記。

*78ページ官公署一覧に追加。ふれあいの森

下青柳二八二四二四二八
*92ページ歴代副議長中の初代議長枝正造氏を枝政造氏に訂正。



四月は、出会いと別れの季節。役場も職員の仕事異動があり、わたしも、課内の異動で広報係から職員係に。この号をもって、広報ともお別れです。

広報を担当して十一年、その間たくさんの方々に世話になりました。本当にありがとうございました。（田）

優良農業後継者をたずねて (2)

葉タバコ仲間と たい肥づくり

小山田 鈴木千代松さん (35)



間は、小山田が二人、鯨岡が二人、猪内が二人の計六人。たい肥に用いる冬場の木の葉さらいや広範な消毒は共同で行っています。また、定期的に集まって栽培方法や技術の向上をはかるための研修会も開いています。「たい肥を多くすれば地力も回復し、病気にもかかりにくくなります。これからも仲間とともに、品質がよく、収益のあがる葉タバコを作り、規模拡大も行いたい」と葉タバコにかける情熱を話してくれました。

三年前に後継者育成資金を利用して建てたという作業所には、ピンク、赤、黄色など色鮮やかなチューリップが飼料袋に包まれてビッシリと立て掛けられています。ハウスから球根ごと収穫し、作業所で出荷のための荷作りをします。作業のほとんどが機械化されていて、たくさんチューリップを定期的に出荷できる体制が整っています。

栽培で気をつけているのは、平均的価格を守ること。できるだけ安値を出さないよう心掛けているといいます。関東近辺では埼玉と茨城県しかチューリップを栽培していなかったが、最近、新潟県などでも作るようになり、量産による価格の値下がり心配だそう。

長谷川さんはチューリップ栽培の専業農家。長谷川さんと両親、パートの方二人の計五人で作業をしています。出荷時期は十一月から四月までで、農閑期は五月と六月。七月になると球根が入ってくるので忙しくなるそうです。

「花栽培をして七年目を迎えますが、最初のころは花作りをしているといっても信じてもらえなかった。いまはライフスタイルも変わり、花に対する理解も深まりました」と最初のころをふり返り、「チューリップの栽培は農業の中でも新しい分野なので、地域でとれる野菜やくだものとともに、県の銘柄として認められれば価格も安定するんじゃないでしょうか」と忙しい手を休めて話してくれました。

■訂正

先月号紹介の柿岡の川井孝文さんの記事に誤りがありましたのでおわびして訂正いたします。「川井さんは高校を卒業後、一年間、外に出て働き」とあるを「千葉大園芸学科を卒業後、一年間、オランダで修業をし」と訂正いたします。

現代風の母家を建築中の近くに、ビニールでおおわれた葉タバコの苗床が春の日射しを受けてきれいに並んでいます。その中に、小さなかわいらしい苗がたい肥を十分に吸収して青々と育っています。

鈴木さんは、葉タバコ百五十アールと水稲百三アールを栽培しています。葉タバコ栽培も以前に比べると大分省力化されています。収益も畑作物の中では比較的安定しているそうで、こ

れからも葉タバコ栽培を続けていきたいといいます。耕作は鈴木さん夫婦と両親の四人。手があるうちは家族だけで栽培したいそうです。

心配なのはオオハンエソ病という病気。これにかかると使いたいものにならないそうです。アブラ虫がその病気を持つてくるので気を使っているとか。特に回りがジャガイモ畑の場合は、消毒をマメに行い、予防に万全を期しているそうです。

近くで葉タバコ栽培している仲

チューリップを 県の銘柄産地へ

真家 長谷川正博さん (25)

